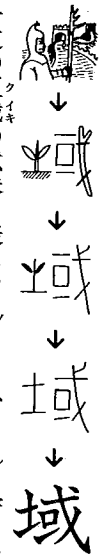
域

六年

画数 11
筆順 土 坩 域 域
オン イキ
クン

成り立ち



一定の区域の意味を表した〃口〃と、それを守るための武器の形を表した〃戈〃と、〃土地〃の意味の〃土〃とを組み合わせて作った字です。

昔から、「土地を確保するためには、侵略をふせぐための武器をもつこと」が必要でした。その事がよく表された字です。

「一定の土地」「かぎられた土地」のことを表した字です。例区域、流域、神域。

〃国〃や「地方」の意味にも使われます。例異域、西域。

また、土地にかんけいなく、「かぎられた範囲」という意味にも使われます。例音域、芸域。

使い方

▽うちの前の道路が、学区域の境になっています。うちの方は第一小学校の学区で、前の方は第二小学校の学区域です。

▽この歌の曲は、音域が広くて、歌うのが大変です。

▽あの俳優は、若いけれども、芸域が広い。

熟語例

▽区域（区切られた地域。区画された場所）

▽学区域（学校を基にして区切られた地域。ふつう、〃学区〃と言います。）

▽地域（かぎられた一定の土地。例地域社会のために尽くした人）

▽流域（川の流れに沿った地域。例この川の流域では、良い米がたくさん取れます。）

▽神域（神社の境内のこと。例都会の中にありますが、神域だけあって、深山の森のような静けさが感じられました。）

▽音域（音の高さの範囲）

▽芸域（芸術の高さの程度。また、俳優の演技力の高さ。芸の深さ）

宇

六年

画数 6
筆順 宀 宇
オン ウ
クン

成り立ち

同じ発音なので、〃羽（2年85）〃の意味を借りた〃于〃と、家の形を表した〃宀〃とを組み合わせて作った字です。

〃羽〃が鳥の体を包んでいるように、家を包んでいるのは〃屋根〃です。〃屋根〃のことを表した字です。

今では「わたしたちの住む地球を包んでいる空間」の意味に使われています。例宇宙。

また、〃広さ〃〃大きさ〃の意味にも使われます。例気宇。

使い方

▽一秒間に、この広い地球を七まわり半もまわるだけの速さをもった光が、何万年かかっても通りぬけることができないという宇宙の広さは、ぼくたちの頭ではとても考えられない広さです。

熟語例

▽堂宇（お堂の屋根のこと。また、りっぱな建物のこと。また、「お寺の本堂」の意味にも使います。）

▽屋宇（家屋の屋根のこと。単に、〃家（家屋）〃の意味に使われます。）

▽一宇（この宇は〃家（家屋）〃の意味。「一軒の家」という意味のことばです。）

▽宇内（この宇は〃大空〃の意味。〃天下〃〃世界〃という意味のことばです。例宇内に冠たり〔世界一すぐれていること〕。）

▽宇宙（地球や太陽や星などを包んでいる空間のことを言います。）

▽気宇（気もちの大きさ。心の広さ。例その気宇の壮大なことに驚きました。）